

2018年度 第3回 日本体育大学

学校・部活動における重大事故 ・事件から学ぶ研修会

教員や指導者を志望する学生、授業や部活動の一環として、多くの方のご参加をお待ちしております。

世田谷キャンパス 記念講堂
2018年12月13日(木)18時~20時30分

○ テーマ ○

『学校における「指導死」、「いじめ」
問題について本気で考える研修会』

【第1部】「指導死」について、知って欲しい本当のこと

北海道・吹奏楽部指導死事件で大好きな弟さんを亡くされたお姉様
／大貫隆志さん(「指導死」親の会 共同代表)

「指導死」は、学校で、教員からの「指導」の名の下に子どもが精神的・肉体的に追い詰められて自殺するという、誠に痛ましいものです。これによって大切な家族を亡くされた当事者の方から、その経験を踏まえ、教師が生徒に及ぼす圧倒的な影響力について語ります。教員や指導者を目指す方、現役教員の方に向け、「指導死」とはどういうものであるのかを知って頂き、「指導」とは一体何であり、どうあるべきかを、ともに考えたいと思います。

【第2部】人の魂を殺す「いじめ」—当事者の視点から

①神戸市・息子に対する「いじめ」で学校と闘い抜いた父

当時小学5年だった息子が1年あまりにわたって、言葉による精神的な嫌がらせや肉体的暴力などのいじめに遭ったうえ、金銭の恐喝被害を受けたが、学校と市教委はいじめ発覚後、様々な隠蔽や捏造を行った一。「いじめ」事件が家族にもたらした壮絶な苦しみと、それに対する戦いの日々を、赤裸々に語って頂きます。

②奈良県橿原市・「いじめ」により最愛の娘を奪われた母

同級生から仲間外れにされたり、LINEでいじめられたりした末、13歳の愛娘が自ら命を絶ちました。教育委員会は、生徒らのアンケートからいじめの事実を認識しながらもそれを否定し、そればかりか家族の中傷を行いました。辛く悲しい思いをしながら、「未来の先生」である皆さんに、大切なメッセージを伝えたい一心で、ご登壇頂きます。



申込方法は下記URLまたはQRコードから申してください
<https://goo.gl/forms/WchAtdCkMaivbaWy1>
日本体育大学 総合スポーツ科学研究センター

TEL : 03-5706-0931
(担当: 中嶋・國嶋)

